

2025年2月1日

～脱炭素社会の実現に向けた取り組み～

再生可能エネルギー由来の電力を全拠点に導入

トヨタ紡織精工株式会社（本社：愛知県高浜市 代表取締役社長：深本 昌宏）は国内6拠点において購入するすべての電力を再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えが完了しました。

これにより、国内全拠点での電気由来のCO₂排出量はゼロとなり、年間約6,500トン（約2,500世帯分の年間排出量に相当 ※1）のCO₂排出量が削減できる見込みです。

カーボンニュートラルを達成することは気候変動の影響を緩和し、持続可能な社会を次世代に引き継ぐための重要な使命ととらえ、今後もトヨタ紡織グループの一員として、太陽光発電導入の拡大、エネルギー効率向上施策等を実行し、脱炭素社会の実現、その先のサステナブルな社会の実現への貢献を目指してまいります。

工場名	導入時期
豊橋工場	2022年10月
高浜本館	2024年2月
各務原工場	2024年2月
いなべ第1工場	2024年2月
いなべ第2工場	2025年1月
高浜工場	2025年2月

※1 令和5年度 環境省 家庭部門のCO₂排出実態統計調査（速報値）より